

PFOS・PFOA 分析 受付中!!

PFOS とはペルフルオロオクタンスルホン酸の略称で、PFOA とはペルフルオロオクタン酸の略称です。PFOS は 1940 年代にアメリカで開発された界面活性剤で、耐熱性、耐薬品性など非常に優れた安定性を持ち、表面張力を大きく低下させることなどから、撥水剤や泡消火剤、表面処理剤、乳化剤、消火剤、コーティング剤等などに幅広く使用されてきました。PFOA も同様の性質を示し、フライパンのテフロン加工や食品包装紙の撥水加工の際の原料などとして幅広く使用されてきました。

PFOS・PFOA 共に、その安定性の高さから環境中でほとんど分解せず、環境中に長い間残存する難分解性有機フッ素化合物です。水にも油にも溶けるため野生動物や人体にも蓄積していることが報告されており、生体蓄積性があり長期毒性の疑いもあることから、近年国際的な規制対象物質となっています。PFOS は「残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 (POPs 条約)」の規制対象となっており、日本国内では化審法 (化学物質審査規制法) で第 1 種特定化学物質に指定されています。また、PFOA は化審法第一種監視化学物質に指定されており、他の有機フッ素化合物とともに REACH 規制の対象となっています。REACH 規則の制限対象物質リストが改正され、PFOA とその塩が規制の対象となり、2020 年 7 月 4 日以降、成形品を EU へ販売するためには使用制限を厳守する必要があります。

最近では、地下水等への混入が懸念されており、お問合せいただく件数も増加傾向にあります。当社では LC/MS/MS により迅速に分析をおこない、確かなデータをご提供いたします。

お気軽にお問合せください。

TEL 026-263-2010

(株)科学技術開発センター 営業部 企画営業課 まで



LC/MS/MS